



宮労発基 0218 第 2 号  
平成 27 年 2 月 18 日

公益社団法人 宮城県トラック協会 会長 殿

宮城労働局長



平成 26 年度リスク評価結果等に基づく労働者の健康障害防止対策の徹底について

労働安全衛生行政の推進につきましては、日頃から格別の御支援、御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、「化学物質のリスク評価検討会」（以下「リスク評価検討会」という。）において、平成 26 年度リスク評価対象物質である、ナフタレン、リフラクトリーセラミックファイバー、エチレンクロロヒドリン、グルタルアルデヒド、タリウム及びその水溶性化合物、メタクリロニトリル、オルトフェニレンジアミン、アルファーメチルスチレン、2-エチルヘキサン酸、クロロメタン並びに弗化ナトリウムの 11 物質についてリスク評価（初期リスク評価又は詳細リスク評価）を行い、その報告書が取りまとめられました。また、当該報告書においてリスクが高いとされたナフタレン及びリフラクトリーセラミックファイバーについては、「化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会」（以下「健康障害防止措置検討会」という。）において、具体的な健康障害防止措置の検討を行い、その報告書が取りまとめられました。

これらの報告書を踏まえ、物質のリスクの程度に応じ下記のとおり労働者の健康障害防止対策について取りまとめましたので、貴団体の傘下事業場に対し、周知くださいますようお願い申し上げます。

なお、上記の検討会報告書の概要及び今後の対応を別添 1～3 として添付しますが、報告書全文（本文及び別冊）は厚生労働省のホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000052049.html>（リスク評価検討会（第 1 回））、<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000073710.html>（リスク評価検討会（第 2 回））、<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000073383.html>（健康障害防止措置検討会）））に掲載していますのでお知らせいたします。

